

開講科目名 / Course	成人看護援助論 (慢性期)	
ターム・学期 / Term・Semester	2024年度 / Academic Year 3学期 / Third	
開講区分 / semester offered	3学期 / Third	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	2	
主担当教員 / Main Instructor	森 加苗愛	
担当教員名 / Instructor	森 加苗愛、佐藤 栄治、古賀 雄二、岩下 恵子、森崎 久美	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
授業回数	8	
科目の目的と概要	慢性の健康問題をもつ成人期にある対象の身体的、心理・社会的特徴を理解する。また、慢性疾患の疾病コントロールにより社会生活の継続もしくは生活の再構築を目指す対象の健康問題およびセルフケア確立に必要な援助方法について学ぶ。	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>慢性疾患に伴う健康障害をもつ対象の身体的・心理的・社会的特徴について述べるができる。</li> <li>慢性疾患に伴う健康障害をもつ対象の治療・療養行動への支援について、主な理論・概念を用いて説明できる。</li> <li>代表的な慢性疾患を有する対象への援助方法について述べるができる。</li> <li>糖尿病をもつ人の身体的・心理的・社会的支援を考慮しながら血糖値測定およびインスリン注射指導の手技を実施できる。</li> <li>療養の場の移行に関する社会資源・サポートシステムについて説明できる。</li> <li>療養の場を移行する慢性疾患に伴う健康障害をもつ対象に対し必要な援助方法を述べるができる。</li> </ol>	
DPとの対応	1.心豊かな人間性・倫理観、2.科学的思考力、3.看護の基盤となる専門知識・技能、4.連携協働・リーダーシップ、5.地域性・国際性、6.探求心と創造力	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>慢性疾患の特徴と慢性疾患をもつ対象の理解および援助方法 &lt;セルフケアとは&gt;</li> <li>慢性期疾患をもつ人の看護援助&lt;行動変容に関する看護理論&gt;</li> <li>慢性疾患に伴う健康障害と看護 呼吸器系 循環器系</li> <li>慢性疾患に伴う健康障害と看護 腎・泌尿器系 血液・免疫系</li> <li>慢性疾患に伴う健康障害と看護 -1 代謝・内分泌系</li> <li>慢性疾患に伴う健康障害と看護 -2 代謝・内分泌系</li> <li>【実技演習】血糖値測定・インスリン注射</li> <li>退院指導について(地域包括ケア含む)</li> </ol>	
その他の授業の工夫	講義では、講師の糖尿病教室や療養指導等の実践経験を通して、臨床のリアリティを伝えられる工夫を行う。また、クイズを取り入れ、関心を抱きつつ学習できるようにする。退院指導では紙上事例を示し教授する。血糖値測定・インスリン注射指導では、実技演習を行う。	
時間外学修	<p>事前学修：次回の学習内容について配布資料や教科書を用いて予習する(10h)</p> <p>事後学修：配布資料を用いて復習する(12h)</p> <p>&lt;予習・復習内容&gt;</p> <p>本科目では、学生が「疾患・病態生理」、「検査・治療」を理解しているという前提で講義を実施するため、各自で「疾患・病態生理」、「検査・治療」についての予習・復習を行い講義に臨むことが望ましい。</p> <p>講義内で次回の学習内容に関する課題を提示するため、自己学習を行う。</p>	
評価方法と評価割合	筆記試験：90% 実技演習参加後の学びに関するレポート：10%	
テキスト	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[2,3,4,6,8](医学書院)	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他	必要に応じ、ハンドアウト資料を提示する。	
教員の実務経験	有・無 内容	有 森加苗愛：病院の看護師 古賀雄二：病院の看護師 佐藤栄治：病院の看護師 岩下恵子：病院の看護師 森崎久美：病院の看護師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無 内容	無
実務経験をいかした教育内容	慢性疾患をもつ成人期にある対象者への実践経験を活かし、学生の興味関心が高まるよう事例紹介や事例検討を取り入れた講義を行う。	